

## 問題の本質を解き明かす技術 (4119130)

## ビジネスリテラシーUP！問題の本質を解き明かす技術

効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。人間だれもが持っている連想力を活用し、問題を掘り下げる「タテの質問」×問題の全体像を描く「ヨコの質問」で、解決できる原因と問題の全体構造を見える化します。効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。

## 主な内容

「**参加者の声**」

- ・問題解決手法は多数あるが、その使い方はわからず、実務では活用できていなかった。このセミナーでは有効な使い方を教えてもらうことができた。
  - ・受講中にも自社にある問題が浮き彫りになってきた。問題を整理して業務に活用したい。
  - ・タテ・ヨコの質問による分析方法がとても分かりやすく、また、グループワークの時間も多くあり、より理解を深めることができた。
  - ・問題のタテ掘り、ヨコ質問でブレークダウンして、問題の本質に近づく方法を理解できた。実践で使えるように自分で落とし込んでいきたい。
  - ・実務だけでなく、新人教育などにも活用できる。
  - ・特別なスキルや経験がなくても、活用できる手法を理解でき、すぐに業務に役立てることができそう。
  - ・説明が分かりやすく内容がスッと入ってきた。すぐに使えるシンプルで強力な手法だと感じた。
  - ・問題が発生した時の解決法の手法が良く分かりました。仕事でも家庭でも使ってみたい。

ブレストや会議で、「問題を挙げて」といわれても、

「10個挙げるのも一苦労」

「やたらと数はあがったけれど、どれも核心に触れていない……」

それらを才能やセンスがないからと、あきらめていますか。

問題解決がうまくできないのは、中途半端なブレークダウンで「解決できる原因を抽出できていない」と、網羅的に原因を抽出していないため「問題の全体像を把握できていない」ことが理由です。

本セミナーでは、情報やアイディアの数と質を生み出す力を「才能やセンス」として片付けるのではなく、シンプルかつロジカルな「スキル」として体得していただけます。

問題を掘り下げる「タテの質問」と、問題の全体像を描く「ヨコの質問」を組み合わせる手法や背景の考え方を演習を交えて体得します。

- ・問題を掘り下げて、解決できる原因を見つける方法をマスターします。
  - ・連想力を活用して、問題の全体像を把握する方法をマスターします。

これからのお仕事場面にとって、業務改善の場面でも、新しい価値創造の場面でも、欠かせないビジネスリテラシーを身につけたい方は、必見です。

※内容は変更する場合があります

## 1 IT部門にとって、今の大時代を再認識する

**2. ステップ1：「問題の本質」を考える。**

- ・問題と目標との関係を考える。
- ・問題と結果との関係を考える。
- ・問題と原因との関係を考える。

**3. ステップ2：問題を解決できる形に加工する。**

- ・解決できる原因をリストアップする。
- ・原因を網羅的に把握する。
- ・たった二つの質問で問題を分解する。
- ・原因に優先順位をつける。

**4. ステップ3：問題の全体像を把握する。**

**5. 解決策を作成する。**

**6. 解決策を実行する優先順位をつける。**

**7. 解決策を実行する。**

**8. 問題解決の演習**

- ・身近なテーマで実際にやってみる。